

東京都教育委員会 平成24年度「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の結果について

1 調査実施日及び調査対象等

(1) 調査実施日 平成24年7月5日(木)

(2) 調査対象数

小学校第5学年	本校	墨田区
受検児童数	62名	1,547名

(3) 調査内容

学習に関する意識調査	学力向上を図るための調査
<ul style="list-style-type: none"> ■ 学習への意識や生活状況などに関する質問紙形式の調査 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 国語、社会、算数、理科の内容に関するペーパーテスト形式による調査 ■ 各教科等の学習において必要となる「読み解く力」の定着状況に関するペーパーテスト形式による調査

2 学力向上を図るための調査結果について（東京都及び墨田区の平均との比較）

平均正答率	国語	社会	算数	理科
本校	62.9	53.6	52.5	60.9
墨田区	65.6	54.9	56.5	60.5
東京都	68.0	57.6	58.3	61.5

改善されつつある観点

教科	観点	本校	墨田区	東京都	概要
国語	関心・意欲・態度	79.2	80.3	83.8	目的に応じて聞き取る能力や文章構成を考える能力が身につけてきている。
社会	社会的事象についての知識・理解	40.4	39.2	41.5	調査や見学をして分かったことを振り返り、学習したことを基に考え、進んで調べようとする態度が身につけてきている。
算数	数学的な考え方	57.9	53.2	56.5	目的に応じて見積もったり、複数の考え方からよりよい考え方を判断したりする能力が身につけてきている。
理科	科学的な思考	63.0	59.6	60.7	物の状態の変化など、性質や働きについての見方や考え方が身につけてきている。

学力に課題が残った観点

教科	観点	本校	墨田区	東京都	改善のポイント
国語	言語についての知識・理解	63.4	72.6	75.6	前学年までの漢字の読みや書き、言葉の意味、主語と述語・主述や修飾・被修飾の関係などの指導を繰り返し行う必要がある。
社会	取り出す力	51.7	54.2	58.4	目的に応じて資料から必要な情報を取り出す指導をていねいに行う必要がある。
算数	関心・意欲・態度	21.3	79.1	80.2	計算の前に、結果を目的に応じた方法で見積もる指導や、観察や作図などを通して、角の大きさについて理解を深めさせる指導が必要である。
理科	自然事象についての知識・理解	57.0	62.6	62.6	水の性質や昆虫の育ち方など、自然事象についての理解の指導を行う必要がある。